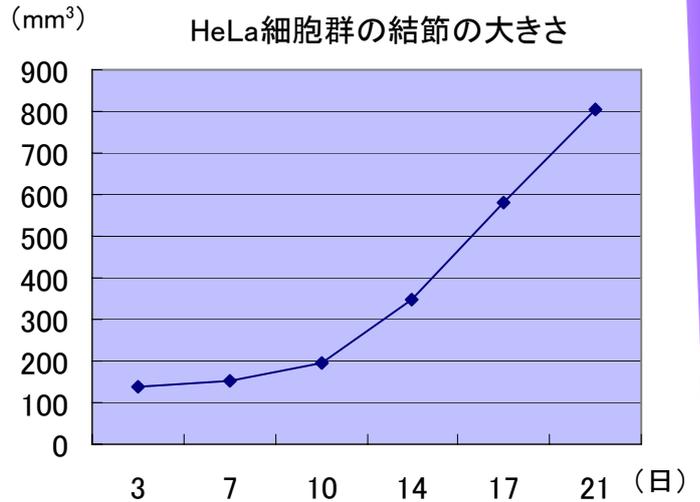


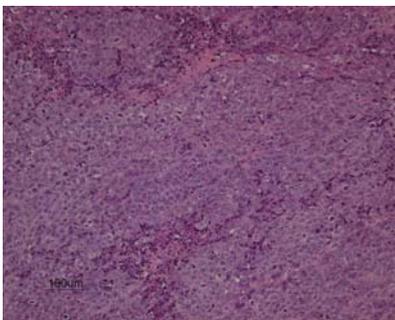


## — ヌードマウスを用いる造腫瘍性試験について —

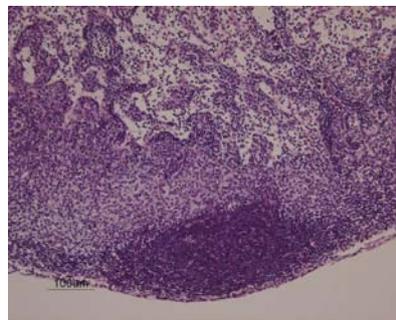
当社では、細胞の腫瘍性の有無をヌードマウスを用いて評価しています<sup>1)</sup>。被験細胞 10<sup>7</sup> cellsをヌードマウスの皮下に投与し、経日的に腫瘍径の計測、剖検及び病理組織学的検査を行います。対照細胞としてHeLa細胞を用います。再生医療での自家移植細胞やワクチン産生細胞の腫瘍性を判定する試験系です。



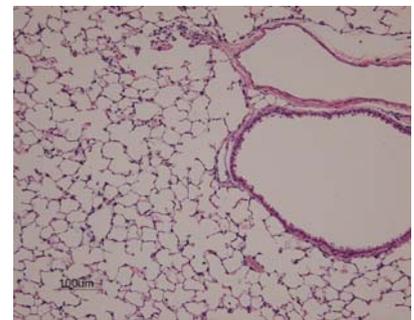
1): WHOガイドライン (WHO EXPERT COMMITTEE ON BIOLOGICAL STANDARDIZATION, WHO Technical Report Series 878, Forty-seventh Report, World Health Organization, Geneva 1998)



結節



リンパ節



肺

### 佐部利 典彦のアートギャラリー(37)

岐阜県出身(1969~)

タイトル: cycle

サイズ: SM

技法: 段ボールにポスカ

身近なものを身近な材料を使って描きました。段ボールにポスカはとても色がよくです。私の絵に登場する、十字架の男は、キリストのイメージというより、様々なものを背負って生きている人間のイメージです。また、この絵には、大きな豚が隠れて描かれています。



### 『心の絆 - その37 -』

私が小学校5年生の時、祖父が「人は歳をとるほど幸せになるのが幸福だよ」と語りかけてくれたことがあります。当時はその意味がよく分かりませんでしたが、60歳を越えた今の私にはよく理解できます。私たちはいろんな分野の疾患で新薬を開発し、治らないと言われた病気が治るようになり、今や日本の平均寿命は男女平均で83歳と、世界でも1、2位の長寿国になりました。しかし、最近、戸籍上では100歳を越えた人が実際は行方不明や亡くなっていた事例が多発し、大きな社会問題になっています。親と何十年も会っていないとか、親の生死すら分からないという子供さんの発言を聞くと、親子であって、なんと淋しい話だろうと思うとともに、長生きすることが、人の幸せや平安に繋がっていないことを痛感します。本件以外でも孤独死、老々介護など、長く生きることが幸福に結びついていない社会事例が多々報道されています。時代がどんなに変わろうとも祖父の言葉は真実だと思います。今こそ、私たち一人ひとりの生きる姿勢が問われています。